

カテゴリー	非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																			
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17			
																								
18		【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001、エコアクション21または同等の環境マネジメント規格を取得している	チャレンジ	(予定)当社は現在ISO14001もしくはエコアクション21などの規格を取得していないが、今後経営状況に応じて取得を目指していきたい。			3.9			6	7					12	13.3	14	15					
19		【環境情報開示】 ・環境の取り組みに関する情報を正しく開示している	チャレンジ	(予定)当社ではウェブサイトなどで環境の取り組みに関する情報を開示してこなかったため、今後は積極的に公開していきたい。												12.6								
20		【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる	チャレンジ	当社では再生可能エネルギーを利用する予定はない。これは再生可能エネルギーの発電設備を製造する過程において、発電以上のデメリットがあると考えからである。							7.2						13							
21		【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる	チャレンジ	壁材において珪藻土や漆喰を積極的に使うなど、天然資源の利用および持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる。												12.2	13	14	15					
22	公正な事業慣行	【汚職・贈収賄防止】 ・汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に周知している	基本	当社では汚職・贈収賄に類する行為は一切禁止しており、社員にも周知を図っている。																	16	16.5		
23		【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している	基本	当社では談合などの不正競争に関する行為は一切禁止しており、社内でも周知徹底を図っている。																		16		
24		【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる	基本	当社では現状において知的財産に該当するものは無いが、今後自社の商品名などで取得する機会があることから、積極的に保護していきたい。									8.2	8.3	9									
25		【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している	基本	個人情報にアクセスできる従業員が限られており、従業員情報においても同様である。																			16	
26		【紛争鉱物】 ・紛争鉱物を取り扱っていないことを確認している	チャレンジ	当社は紛争鉱物を扱う業務や商品などが無いため、該当しない。																			16	
27		【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応（ハラスメント・汚職・贈収賄防止）について認識を共有し、共に取り組んでいる	チャレンジ	当社と各サプライヤーは相互に貢献し合うことを目的としており、その中でSDGsに沿った倫理観なども互いに求めている。					5						8		10	12	13	14	15	16	17	
28		製品・サービス	【製品・サービスの安全性】 ・製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している	基本	有害化学物質による健康被害などを極力抑えるために、珪藻土や漆喰などの天然素材を取り入れている。			3.9										12.4						
29	【品質保証】 ・品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを構築している		基本	最終消費者向け商品・サービスに関しては、一生涯のアフターフォローを念頭に、手厚い品質保証の体制を構築している。																		9		
30	【環境配慮】 ・環境に配慮した製品の開発・設計に取り組んでいる		チャレンジ	自然素材を可能な限り使うこと、そして再利用なども見据えた商品を扱うことで、環境への配慮を明確にしている。							6						12	13	14	15				
31	【社会課題解決】 ・社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる		チャレンジ	(予定)空き家対策などに向け、自治体との連携や各資格の取得などを通じて今後本格的に取り組んでいく。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17			

	非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																										
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17										
																															
32		【地域への配慮】 ・自社事業が地域に与える影響を把握し適切に対応している	基本	月に一回の地域清掃活動などを行うほか、住宅地に事務所を構えていることからトラックの徐行運転なども行なっている。				4									9			11	12				14	15					17
33		【社会貢献活動】 ・寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	チャレンジ	2019年の台風19号災害時には社員と共にボランティアに向かうなど、社会貢献などに取り組んでいる。				4													11						14	15			17
34		【地域資源】 ・地域資源を積極的に利用（地消地産、地産外商）している	チャレンジ	(予定)今後、地域にある土蔵の補修などで土の再利用などを行なっていきたい。													8	9			11	12	13								
35		【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内で共有している	基本	社内の朝礼時に経営理念の唱和を行うなど、常に社内で理念やビジョンを共有する仕組みを整えている。														8	9											17	
36		【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している	基本	汚職や贈賄の禁止、不正競争の禁止などと共に、法令遵守の考えについても社内で共有を図っている。																										16	
37		【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当、専門部署などの体制を整備している	基本	代表取締役が担当となり、企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する形としている。																										16	
38		【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー(※)との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している(※利害関係者：消費者、投資家等及び社会全体)	基本	お客様、従業員、株主、金融機関、そして地域社会に向け、常に適切なコミュニケーションを図ることで対応を図っている。																									16	17	
39		【リスクマネジメント】 ・リスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスを整備している	チャレンジ	リスク発生時の指示命令系統の確立、各改善活動やK T T活動などによる再発防止、朝礼時のクレーム報告など、リスクを常に管理する体制を整えている。																										16	
40		【社会的責任】 ・CSR (Corporate Social Responsibility: 企業の社会的責任) の考えに基づき企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対して、責任を持った対応に取り組んでいる	チャレンジ	当社はSDGsの取り組みや各貢献活動による活動のほか、納税に関しても企業の責任を果たすことが重要と捉え、CSRの考えに基づいた対応を行なっている。																										16	
41		【事業継続】 ・事故や災害などの発生における事業継続計画を立案している	チャレンジ	当社はBCPを策定しており、事故や災害発生などにおける復旧計画などを立案し、実際の行動レベルにまで落とし込んでいる。															9			11		13 13.1					16		
42		【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている	チャレンジ	(予定)当社では現在事業承継に向けた準備を行なっており、おおむね10年後を目処に本格的な事業承継を行う予定である。														8	9											17	

上記以外で設定した取組項目

独自に設定したSDGsに資する取組	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	

【記載留意事項】

- ・「取組レベル」の「基本」の項目のすべてに「具体的な取組」が記載されることが登録の必須条件となります。なお、今回の宣言に合わせて、今後、取り組む予定のものにあっても「具体的な取組」を記載いただければ登録が可能です。(今後、取り組むものについては、「具体的な取組」の前に【予定】と記載してください。)
- ・「非該当」欄については、「チェック項目」が事業形態上(個人事業主等)、該当しない場合にチェックし、その理由を「具体的な取組」欄に記載してください。
- ・「具体的な取組」には、チェック内容に関する具体的な取組を記載してください。

また、取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等(※)を取得している場合は、その旨を併せて記載してください。

(※職場いきいきアドバンスカンパニー認証制度、信州福祉事業所認証・評価制度、えるぼし認定、森林認証制度、森林CO2吸収評価認証制度、長野県県産材CO2固定量認証制度、消防団協力事業所表示制度など)